

機敏な動作に盛んな拍手

第21回山武消防ポンプ操法大会

第21回山武消防ポンプ操法大会が、7月4日の日曜日、蓮沼村のウォータージェーデン駐車場を会場に開催され、当町からは、ポンプ車操法の部に第6分団第1部（長倉）が、小型ポンプ操法の部に第5分団第6部（谷台）が出場しました。

この大会は、消火作業をいかに迅速かつ正確に行なうことができ、当町代表の両部は、残念ながら上位入賞には至りませんでした。きびきびとした動作に、大勢の来賓、関係者のみなさんから盛んな拍手が送られていました。特に、ポンプ車操法の部に出場した第6分団第1部の五木田選手は、父親の誠二さんも第1大会で同じ2番員として出場した経験があり、親子二代にわたっての町代表選手に地元応援からは盛んな声援が送られていました。出場した両部は、大会に備えて2ヶ月以上前から休日返上で、夜遅くまで厳しい練習に励んできました。大変ご苦労さまでした。



演技を前に整列する町消防団幹部と選手のみなさん

出場選手

— 敬称略 —

【第6分団第1部】		【第5分団第6部】	
指揮者	野本 和久	指揮者	萩原 誠
1番員	小池清一郎	1番員	鈴木 勲
2番員	五木田康明	2番員	行方 大実
3番員	河野 祐貴	3番員	行方 浩則
4番員	吉川 健治	補助者	柳橋 良治
補助者	柳橋 良治	補助員	行方 啓雄



演技を開始する第5分団第6部のみなさん



放水する第6分団第1部のみなさん

本格的な海水浴シーズンに向け ～海岸清掃・安全祈願祭～

本格的な海水浴シーズンを前にした7月6日、町ボランティア連絡協議会や婦人会、船主組合、ペンション民宿組合、町建設協会のみなさん方の手によって海岸清掃が行われました。

今年も海岸に打ち寄せられているゴミ拾いのほか、海岸公園『マリンピア栗山川』内の草刈りなどが行われましたが、ゴミは依然として空きカンや空きビンなどが多く、中にはタイヤを燃やした後の針金や産業廃棄物なども捨てられていました。これでは憩いの場となるはずの公園もだいなしです。

九十九里海岸は、「日本の渚百選」の一つに選ばれている大変美しい海岸で、その中でも蓮沼・横芝海岸は「白砂青松の地」として指定を受けている町の貴重な財産です。一人ひとりがマナーを守り、自然環境を大切にしよう心がけましょう。

また、7月15日には實川町長をはじめ伊藤議会議長、平山観光協会会長など大勢の関係者のみなさんが出席して、海岸での無事故を願った安全祈願祭が行われました。



海岸での無事故を願う



海岸に通じる道路の空きカン拾い